

岐阜県代協ニユ

2024.3
vol.348



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克

とても暖かかった2月に比べ、3月は寒暖の差が激しい月となっています。2月の気候からすると桜の開花がとても早くなるかと思いましたが、例年よりも少しだけ早くなるくらいようです。代協ニュースが届くころには桜の開花が発表されているのではないのでしょうか。ちょうど卒業式の時期かと思えます。そういえば学校や地域によって違いはあり、賛否両論もあるようですが、最近では小学校の卒業式に袴姿を見ることがあります。私の時代は袴姿を送り出す先生方や大学生の卒業式の定番だったのですが、時代は変わってきました。



また、北陸新幹線の金沢～敦賀間が延伸開業し、北陸応援割も始まりました。北陸はじめまだまだ行きたいところがたくさんあり、元気なうちに（笑）行きたいと常々思っていたところ、残念ながら北陸ではありませんが、先日の東京出張時に私が行きたい所の1つである「日光東照宮」日帰りで行くことができました。雪がちらつき道路は凍結していてとても寒かったのですが、一日中眺めていても飽きないことから「日暮らし門」と呼ばれた「陽明門」をはじめ、55棟の建造物が並び、その豪華絢爛な美しさは圧巻でした。メイン観光スポットの一つ見ざる、言わざる、聞かざるの「三猿」もみることができましたし、パワースポットである日光東照宮を参拝し、しっかりパワーをいただいてまいりました。

さて、代協活動ですが、2023年度末となります。「三冠王」目指して今年度もスタートしましたが、コンサルティングコース受講者、ぼうさい探検隊は達成しましたが、残念ながら会員増強は1名のまま、2年連続の「三冠王」は難しい状況です。最後までご協力をお願いいたします。

また、3月8日には日本代協臨時総会が行われました。今年も4回目の「金融庁保険課長との意見交換会」が行われました。事前に質問事項をまとめ、三浦金融庁担当課長さんよりお答えいただきました。質問した内容の主な項目は下記の通りです。

- (1) 手数料ポイント制度、代理店合併・統合、乗合承認、他チャネルとの競争上の課題その他、保険会社とのコミュニケーションの中で抱えている課題
- (2) 業務品質の高度化や顧客本位の業務運営の実践に向けた取り組み、工夫している点の披露
- (3) 保険会社との連携で取り組んでいる施策等の披露

その他、多数の質問に対し、代理店は大小にかかわらず募集行為は同じであること、不適切募集には厳しい処分。資格試験の見直しを検討する、代理店賠償は必要であるなど、1つ1つ丁寧にお答えいただきました。議事録が届きましたら正式にご案内したり、総会などの場でお話しさせていただきます。

そして私たちも引き続きお客様目線の顧客本位の業務運営に努めましょう。

最後に、先般、CSR委員会より令和6年能登半島地震義援金のご協力のお願いを申し上げましたところ、たくさん会員の皆様方より温かいご支援をいただきました。詳細は本号CSR委員会より報告されますが、この場をお借りし厚く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

1 p	・ 会長挨拶／目次	9 p	・ 『街道シリーズ』（郡上街道18）松尾 一
2 p	・ スケジュール／事務局より	10 p	・ 会員投稿
3 p	・ 支部活動報告①	11 p	・ 提携事業者広告掲載①
4 p	・ 支部活動報告②	12 p	・ 提携事業者広告掲載②
5 p	・ 代理店紹介	13 p	・ 提携事業者広告掲載③
6 p	・ 中さんの保険諸国漫遊記（214） ①	14 p	・ 提携事業者広告掲載④
7 p	・ 保険ジャーナリスト ②	15 p	・ 委員会活動報告／編集後記
8 p	・ 中崎章夫 ③		

スケジュール/事務局より

～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
2	22	木	岐阜	西ブロック会(12:00～)	馬喰一代 長良本家
	24	土	広報機関誌	中日新聞トータルプランナー広告掲載	中日新聞朝刊
	27	火	組織	委員会(13:00～)	ハイブリッド開催
3	6	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	12	火	中濃	例会(10:30～)	太田交流センター
	13	水	飛騨	例会(11:30～)	魚祭
	14	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	22	金	企画	委員会(11:00～)	Web 開催
	28	木	岐阜	役員会(13:00～)	Web 開催
4	3	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	4	木	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂総合センター
	5	金	飛騨	支部総会(18:30～)	ひだホテルプラザ
	11	木	東濃	支部総会(11:00～)	みわ屋
	12	金	中濃	支部総会(17:30～)	うを完
	14	日	CSR	第1回「長良川を美しくしよう運動」 (7:00～)	長良川河畔
	26	金	岐阜	支部総会(14:00～)	メディアコスモス
	26	金	西濃	支部総会(14:00～)	スイトピアセンター学習館
5	23	木	県代協	定時会員総会(15:00～)	グランヴェール岐山

～事務局より～

【正会員年会費振替のお知らせ】

日本代協	2024年	6月14日(金)	10:00～	損保会館
県代協	2024年	5月23日(木)	15:00～	グランヴェール岐山
岐阜支部	2024年	4月26日(金)	14:00～	メディアコスモス
西濃支部	2024年	4月26日(金)	14:00～	スイトピアセンター
中濃支部	2024年	4月12日(金)	17:30～	うを完
東濃支部	2024年	4月11日(木)	11:00～	みわ屋
飛騨支部	2024年	4月5日(金)	18:30～	ひだホテルプラザ

【正会員年会費振替のお知らせ】

2024年 4月 22日(月)に2024年度 第I期の
正会員年会費を指定口座より振り替えさせていただきますので
よろしくお願い申し上げます。

岐阜県代協事務局 TEL : 058-329-0050
FAX : 058-329-0040
Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当:小川百合子)



支部活動報告

【岐阜支部 3月活動報告】

○岐阜支部東ブロック会開催報告

開催日時 : 2024年 2月22日 (木) 12:00～
開催場所 : 馬喰一代 県庁東店
参加者数 : 会員 15名、提携事業者1名
報告者名 : 後藤 信男

《内容》

2023年度最後の東ブロック会を開催いたしました。
当日あいにくと都合が悪く欠席された会員の方もありましたが、
正会員、提携事業者合わせて16名の皆様にお集まりいただき、
顔を合わせての交流、活動ができました。



(東ブロック会)

○岐阜支部西ブロック会開催報告

開催日時 : 2024年 2月22日 (木) 12:00～
開催場所 : 馬喰一代 長良本家
参加者数 : 会員 13名、提携事業者1名
報告者名 : 川島 邦夫

《内容》

遠藤会長にもご出席をいただき、西ブロック会を開催いたしました。
最後は岐阜県代協岐阜支部西ブロック会の更なる発展を
祈り、ガッツポーズで締めました。
ご参加いただきました皆様ありがとうございました。



(西ブロック会)

【西濃支部 3月活動報告】

○西濃支部 3月例会報告

開催日時 : 2024年 3月 6日 (水) 11:30～ 開催場所 : 大垣「五右衛門」
参加者数 : 14名 報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

①連絡事項

- ・2024年度支部総会について
 - ・総会 4/26 (金) 14:00～ スイトピアセンター学習 3-5
 - セミナー 4/26 (金) 15:00～ 救急救命講習 (詳細未定)
 - 懇親会 4/26 (金) 17:30～ (詳細未定)
- ・県代協委員会担当変更について
 - ・企画環境 (ヤスエ保険事務所 渡邊)、 ・教育 (あいおいサポート 河合)

②委員会報告

- ・企画環境・2月ディーラー向け注意喚起文発送完了
- ・教育・コンサルティングコース受講申込目標の15名 達成御礼
- ・広報・中日新聞トータルプランナー広告申込御礼 (2月24日)
バス広告県内6路線3月末日まで実施中
- ・CSR・使用済み切手回収依頼、献血キャンペーン年間を通して協力依頼
- ・組織・2023年度新入会員1名のみ 引き続き仲間づくり協力をお願い

③県代協より・県代協総会・5/23 (木) グランヴェール岐山出席依頼

④その他情報交換

※次回例会 2024年 4月 3日 (水) 11:30～ 大垣「五右衛門」にて

【中濃支部 3月活動報告】

○中濃支部 3月例会報告

開催日時 : 2024年 3月12日 (火) 10:30~

開催場所 : 太田交流センター

参加者数 : 12名

報告者名 : 丸野 博文

《内容》

①委員会報告・・組織 なかまづくりへの協力をお願い

②次期支部役員について

・役員を順番に行うことについて意見交換

③支部総会について

日時・・4月12日 (金) 17:30~

場所・・うを完 美濃加茂市加茂川町 3-7-17 0574-25-0770

④その他情報交換

※次回例会 2024年 5月14日 (金) 10:30~ 場所未定

例会は毎月第二火曜日を予定しています。多くの代理店さんの参加をお願いします。

【東濃支部 3月活動報告】

○東濃支部 3月例会報告

開催日時 : 2024年 3月14日 (木) 11:30~

開催場所 : みわ屋

参加者数 : 12名

報告者名 : 田口 友喜

《内容》

・幹事会・・次期役員について

・例会

① 提携事業者 (株) ファブリカコミュニケーションズより

② 各委員会報告

③ 2024年支部総会について・・4月11日みわ屋にて開催予定

④ その他情報交換

※次回例会 2024年 5月 9日 (木) 11:30~ 例会 みわ屋にて

【飛騨支部 3月活動報告】

○飛騨支部 3月例会報告

開催日時 : 2024年 3月13日 (水) 11:30~

開催場所 : 魚祭

参加者数 : 9名

報告者名 : 熊木 千夏

《内容》

①各委員会報告

②その他

・新役員 (2024年度・2025年度) の件、決定 (報告)

・2024年度飛騨支部総会開催について

日時・・2024年 4月 5日 (金) 18:00~ 総会、18:30~懇親会

場所・・ひだホテル

※次回例会 2024年 5月9日 (木) 11:30~ 場所未定

来年度例会の曜日について第二木曜日に変更決定 (総会の時に報告)



代理店紹介

東濃支部 株式会社 ファーストホケン事務所

<代理店名>

株式会社 ファーストホケン事務所

E-mail: info@first-hoken.com

URL : <https://first-hoken.com>

<所在地>

本店：土岐市肥田町肥田 2056-10

電話 0572-55-5302

FAX 0572-53-0412

岐阜支店：岐阜市則武中 1-20-11 A-2

電話 058-294-3520

FAX 058-294-4162

商談スペース：多治見市喜多町 1-24-1



<代表者>

代表取締役社長 児玉 直樹

代表取締役会長 大嶽 光晴

<スタッフ>

14名

<取扱保険会社>

三井住友海上火災保険株式会社

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

三井住友海上プライマリー生命保険株式会社

オリックス生命保険株式会社



<略歴>

平成 23 年 4 月 設立

令和 3 年 1 月 新事務所建設

<事務所の環境>

本店：中央道土岐インターから車で 10 分

岐阜支店：岐阜駅から車で 12 分

多治見商談スペース：中央道多治見インターから車で 10 分



<経営理念>

私たちは、保険代理業を通じ、すべての関係者の皆さまに感謝と笑顔を忘れず、まごころを込めて活動し、信頼される代理店を目指します。

ホケンノミライで多様な視点

—インシュアテック系の初の保険業界カンファレンスが開催

◇春近し

春が近くまで来ている。桜の開花はまだだが、近くの坂川の土手沿いに植えられた花桃が満開になってきた。赤、濃いピンク、白と色とりどりで、土手一面を覆う菜の花の黄色、水仙の白とも実にマッチしている。聞けばこの花桃、地元の篤志家の寄付によるものだそうで、今では坂川西側周辺の町内会やマンション管理組合などからボランティア有志が中心となり坂川花桃を愛する会を組織し清掃活動や祭りを主催するなど地域コミュニティづくりにも一役買っている。我が町新松戸も本格的に街づくりが始まってすでに半世紀ほどが経つ。マンション区分所有者も半数が65歳以上で、年々年代層も上がり、深刻な高齢化の洗礼を受けている。当初は芝生に覆われた中庭は、常緑樹や落葉中高木が育ち密林化し、芝生は枯れ跡形もなくなってしまった。子供たちが沢山いたころは、中庭の樹木や芝生を守るために植えたドウダンツツジの生垣も、今や中庭を楽しむための障害物でしかなくなってしまった。これを他所へ移植し、樹木を整除し、日照を取り戻し芝生を張りなおすなどして、改めて自由に憩い集える交流広場・花を愛でる庭園づくりを検討していかなければなくなっている。それがまた資産価値の増加につながる。30歳で結婚を機にこの地のマンションに移り住んで約半世紀、我が長男は、TX（つくばエクスプレス）の開通で、若い夫婦の住みやすい街づくりが急速に進み人気の流山のおおたかの森のマンションに新居を構えているが、考えてみれば、かつては新松戸もそうだった、今や若者でも高齢者でも穏やかに過ごせる魅力的な街への再生が求められている。



◇ダイエット途中経過報告

私事だが、昨年暮れ（12月10日）から、医者に出っ腹のままだと心臓が変形し大変なことになるとレントゲン写真結果を突き付けられながら脅され、命には代えられないとダイエットに取り組んですでに3ヵ月を過ぎた。酒や主食の厳しい抑制方針の下、正月の餅もほとんどとらず、大好きな日本酒も控えるという自前の食事上の糖質制限とジム通いでの筋トレ強化で当初の体重95キロ台（95.8キロ）から10キロ減の85キロ台、そして体脂肪率の改善を目指して取り組んできた。「ストイック過ぎるのでは」「そんな根詰めるともたないよ」などと周囲のアドバイスもあったが、性格的に一つのことに集中するタイプなので、とりあえずは大好きなアルコールも遠ざけてきた。最後の1~2キロ減らせば当面の目標達成となるのだが、まさに胸突き八丁、ここにきて我慢、我慢の連続である。ごはんの主食も量を減らし元に戻す、週一回は酒も1合飲んだりもします。要はゆるゆるに変更しつつある。そのためか、思うように体重が減らない、体脂肪率も減らない。不安要素もある。左肩に違和感あり、動かし方により、時として肩腱板に鈍い痛みが出ることで、ストレッチや筋トレが思うように出来ない。もともと肩甲骨周りが固まっており、急激に動かしたことで炎症が起きているのかもしれない、ということ、肩腱板を休め様子を見ながらとりあえずペースダウンしながら取り組んでいる。

◇「ホケンノミライ2024」

3月8日（金）、保険会社やスタートアップ企業（インシュアテック）、企業代理店、異業種に所属し明日の保険を考える個人有志コミュニティで組織されたGuardTech検討コミュニティ主催に

よる、初の保険業界のカンファレンス「ホケンノミライ2024」が、東京の茅場町のFinGATE KAYABA!で開催された。<https://hokennomirai.studio.site/>

今回のカンファレンス主催のGuardTechという有志コミュニティは保険業界のオープンAPI普及と、協業・共創を推進する、業界横断の有志コミュニティで、保険会社、保険代理店、スタートアップ企業、情報ベンダー、弁護士など、さまざまな所属組織のメンバーが個人資格で参加している。保険APIの意義を端的に表現するコンセプトとして、“Insurance as a Service”の実現を目指し、保険会社、InsurTech企業、X-Tech企業の3者協業型エコシステムで、パーソナライズされた『安心・安全』を届ける」という到達イメージを、“保険”が主役ではないという意味で、従のInsurTechとは別の言葉として「GuardTech」と名付け、今後普及のための勉強会開催やユースケース発掘（アイデアソン、ハッカソン）、他の団体との交流、イベント提携等を主軸に活動している。

◇10年後の保険業界どうなる？

今回の第一回目は完全招待制で開催され、約180名が参加、12時半から午後7時まで、メイン会場（定員100名）とサブ会場（定員30名）の2トラックで合計10セッションを実施した。インシュアテックの最新動向を探る中で、10年後の保険ビジネスが、非保険領域を含め、どのように進化していくかを各セッションを通じ、多様な視点から展望した。各セッションで投影するスライドなど資料等も原則非公開で、登壇者は、バラ色の未来だけでなく、それを阻む負の側面についても忌憚なく自由に語ってもらうものとなった。

このイベントがきっかけで登壇者や参加者間で新たなネットワークが生まれるよう、会場内のラウンジに登壇者と参加者が交流・ディスカッションできるスペースを確保されていたのも斬新な試みだった。

金融庁も3月FinTech Week（3月4～8日）として金融界のDXの推進行事（この1週間で各地で約40のイベント）を進めてきているが、第8回目の今回、初めてこの一環として保険業界独自のカンファレンスが連携し開催され、金融庁の方も多数参加するなどこのカンファレンスへの注目ぶりも明らかになった。保険業界でこのようなインシュアテック系の年次カンファレンスがこれまでほとんどないこともあり、これまでにないユニークなカンファレンスとなった。GuardTech検討コミュニティ代表の温水淳一氏は、「今後も毎年3月に継続開催し、保険業界やインシュアテックの主要な年次カンファレンスに成長させていく」、としている。



◇DXや生成AIがもたらす変化とは？

筆者は、メイン会場での6セッション（各セッション1時間）に終日参加したが、各セッションを通じ、DXや生成AIなどのテクノロジーの発展を活用することの可能性と、それを阻む障害について忌憚ない指摘もあり、旧体制（アンシャンレジーム）を変革し、保険業界（あえてホケンとし、既存保険のアップデートを表明）のミライを良い方向に導いていくために何が必要か、なかでも経営を含めた意識改革や人材の養成の必要が熱く語られた。このような先進的で自由かつオープンな論議が、保険会社に属する方々や関連の業界関係者が個人の立場で積極的に語り出したことに希望を感じる瞬間でもあった。

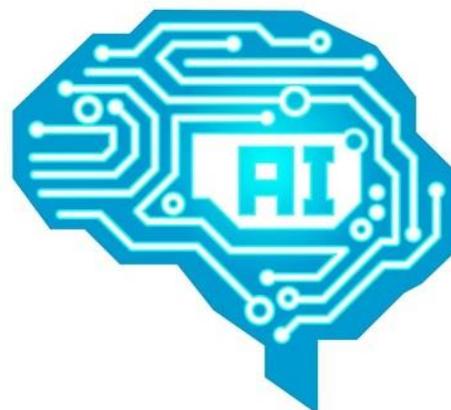
もちろん、DXや生成AIは、現場の代理店や募集人の方々にとっては様々な影響をもたらしかねず、場合によっては、現在のビジネスの在り方を一変しかねない、相容れぬ結果すらもたらしかねないが、それでも知っておくべき業界の近い将来の姿、業態の変容の方向性を直視する機会となる。参加者の中には保険業界関連のIT関係者、代理店経営者やFPの方なども多数いたことに、関心の高さがうかがわれた。

◇何が変革を阻むのか！

キーノートセッションでは「ホケンノミライ ～何が変革を阻むのか～」では岸和良氏（住友生命エグゼクティブ・フェロー・デジタル共創オフィサー・デジタル&データ本部事務局長）と木田浩理氏（三井住友海上CXデザイン部長・CMO）が、生損保の保険会社内部で変革を推進する立場から保険業界の変革を阻む様々な要因（業界内求型、勉強しない風土、保険を守護とした考え方の問題点、コンサル丸投げ、安定成長期に通用した目標到達型思考＝コーゼーションの問題点）を解説、指摘し、変革を阻害する課題を克服するための処方箋（越境、脱保険、オープンイノベーション、独創的な発想をする人材の育成、先が不透明・不確実な時代のエフェクチュエーション型思考＝商品開発や経営の意思決定に大成功した起業家達の思考や行動のパターンを体系化した論理の必要、個人の技・能力を持ち寄り磨き活かし合い、社会的ネットワーク化・コミュニティ化していくこと）を提起した。10年後の保険業界の未来を展望し、未来を形作る新しい技術や潮流を紹介することにとどまらず、遅れているDX、普及が進まないインシュアテックといった国内の保険業界の負の側面にも目を向け、変革に何が必要か、何から始めるべきか、を問題提起する内容となった。

◇ホケンノミライで多彩な視点・問題提起

各セッションが取り扱う内容も幅広く多彩なものだった。DXや生成AI、組込型保険といった定番のテーマだけでなく、DeFi保険、スマートコントラクト保険、金融サービス仲介業の利用されぬ現状・背景と今後の活用方法の可能性、保険業界における人と組織の構造的課題とその解決策として各産業界に広がる有志コミュニティ活動や越境人材活用の問題、DX推進にアルムナイ（企業の離職・退職者）ネットワークの活用と企業代理店2.0、さらには、最近のhokan独自調査に基づく「保険と婚活マッチングアプリ」、「保険とUX（顧客体験）」、フェムテック（女性の健康課題をテクノロジーで解決するサービスや製品）といった、保険業界向けのカンファレンスではこれまであまり取り上げられることがなかったテーマや領域についてのセッションも実施した。



◇非保険事業とは？

また「保険＋非保険」時代の予想絵図では、デジタルの浸透で、消費の形が変わってきており、保険ビジネスの在り方も変わってゆく中で、どのような対応が考えられるのか、今後健康・医療世界での新たな非保険事業領域が拡大していくが、それがどのような形で展開されていくのか、鴻池大介氏（ヘルスケアテクノロジーズ）、柏岡潤（リードインクス）の2氏とはそれぞれソフトバンク系の、先進ヘルスケア企業、デジタル保険プラットフォーム企業、司会進行役の岸氏（住友生命）が、それぞれの視点から今後の保険市場の展望、特に保険業界と非保険業界の融合がもたらす新たなビジネスチャンスや課題について提起し、デジタル化の進展に伴う保険業界の変革、新たなサービスの可能性、そして顧客体験の改善等についても深く掘り下げており興味深かった。

すべてのセッションが終了した午後7時からはアフターパーティーが開催され増島雅和氏（森・浜田松本法律事務所弁護士）の挨拶、会場では並行して大阪ヒートクールが開発した「ペリオノイド（生理痛VR体験装置）体験会が設けられ、参加者約50名が女性特有の痛みを体験することを通じ、この問題を再認識するきっかけづくりが行われた。個人差もあるとのことだが、筆者もその継続する痛みを疑似体験し、この問題が女性のみならず職場の、とりわけ上司こそが理解する必要があることを改めて再確認した。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

『街道シリーズ』（郡上街道その 18）

松尾 一

郡上八幡城下

郡上街道は、長良川鉄道郡上八幡駅の前を進み、国道 156 号線と国道 256 号線が分岐する「城南」交差点の間の道を東に進み今町（現・島谷）から八幡城下に入ります。



（郡上八幡城と八幡の街並み）

郡上八幡城下に入る前、「城南」交差点から国道 256 号線沿いに少し東に進むと右の山側に枡形地蔵と呼ばれる石仏群があります。正面には「南無阿弥陀仏」と刻まれた名号碑と「南無妙法蓮華経」などと刻まれた石塔が並ぶようになっていますが、かつて石塔は、前号で訪ねた穀見にあったといえます。

今町に戻ります。ここには今町枡形という

郡上八幡城下の番所と木戸が置かれていました。周囲は土盛りされ柵が設置され、さらに島田用水が囲むように流れていました。それは下筋といわれた岐阜に向かう街道（郡上街道）のいわば正面玄関だったからです。ちなみに番所は郡上城下に 4ヶ所設置されていました。

さて、今町から八幡城下に入った郡上街道は、橋本町から北に進み、長良川の支流吉田川に架かる、当時は木造の架け橋であった宮ヶ瀬橋を渡り本町に着きます。

傍には有名な宗祇水があります。連歌師飯尾宗祇が篠脇城主の東常縁に古今伝授を受けたあと、この泉を訪れたという古事により名付けられました。



（宗祇水）

郡上八幡は越前や飛騨方面と結ぶ交通の要所

として栄えていました。そんな郡上八幡は生活に欠かせなかったカワドや共同井戸が、現在でもよく見かける風情ある城下町です。

郡上八幡城は東氏を滅ぼした遠藤盛数が築いたのに始まります。江戸時代の歴代藩主は遠藤氏、井上氏、金森氏と続き青山氏の時、明治維新を迎えました。

また郡上八幡は徹夜で踊る郡上踊りが有名です。起源は諸説ありますが、江戸時代に盛んとなりました。しかし、藩士やその家族は踊ることが禁止されていました。

郡上街道は本町から左折し、ここも枡形があった吉田川の支流、小駄良川に架かる洞泉寺橋を渡り尾崎町に入り八幡城下を離れ、上之保筋といった長良川ぞいに上り白鳥方面と訪ねていきます。

（まつお・いち）ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数

『オールシーズンタイヤ』

先日、お客さまとお話をしていましたら、「次のタイヤ交換ではオールシーズンタイヤにしようと思うがどう思う？」とご質問を頂きました。私はオールシーズンタイヤ（夏冬兼用タイヤ）の知識がなく、調べてみた多くのメーカーから発売がされていました。

お住いの地域の気候条件や地形によって、オールシーズンタイヤの適切さが異なります。岐阜県は四季がはっきりしており、山岳地帯も広がっているため、季節ごとの気温や路面状況が大きく変化します。そのため、オールシーズンタイヤが適している場合もありますが、専用の夏用タイヤや冬用タイヤ（スタッドレスタイヤ）が必要な場合もあります。

岐阜県では冬季には降雪があり、道路がガチガチに凍結することもあります。このような場所では、冬用タイヤの使用でないと危険だそうです。

冬用タイヤは低温時でも柔軟性を保ち、氷や雪の上でも安定した性能を発揮します。オールシーズンタイヤは、冬用タイヤと比較してゴムの柔軟性がやや劣るため、氷上でのグリップ性能が低くなる傾向があります。

特に、極端な氷結路面や降雪量の多い地域では、冬用タイヤの使用が推奨される場合があります。特に山間部や山麓地域の高速道路などでは、冬季の交通安全のために冬用タイヤの装着が法律で義務付けられている場合があります。

（スノーフレックマークの刻印があるオールシーズンタイヤなら走行ができるそうです）

一方で、岐阜県の平野部や温暖な地域では、四季が比較的穏やかであり、冬季の降雪も少ないことがあります。このような場所では、オールシーズンタイヤの使用でも差し支えない場合があります。オールシーズンタイヤは夏用タイヤと冬用タイヤの性能をバランスよく備えており、幅広い気候条件で安定した走行性能を提供します。ただし、降雪時の柔らかい雪道では性能が発揮できても凍結路や坂道では危険が伴います。タイヤチェーンの装着が必要ですね。

総合的に言えば、岐阜県でも市街地にお住まいで、凍結路ではチェーン使用か「雪が降ったら車には乗らない！」という方でないと冬用タイヤがまだまだ懸命なようです。タイヤの種類も大切ですが、安全かつ快適な運転のためには夏タイヤでも冬タイヤでもオールシーズンタイヤでも早めのタイヤ交換が一番ですね。

（西濃支部 小林 一嗣）



ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOOK
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



ALSOOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6
U R L : <http://www.nihonguard.co.jp>

電話：058-274-0110
e-mail : eigyou@nihonguard.co.jp

ダメージカー(事故車・中古車)のご売却はタウにご相談ください

査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料

タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヵ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社 タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712
愛知県名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp

TAU
www.tau.co.jp

●本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出
●資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)
●ネットワーク／札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本／プリズベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

株式会社 ゴトウ自動車ガラス

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。
エンジェルガード/クールベール



見積無料
出張サービスOK

ガラス交換
ガラスリペア
カーフィルム
カッティングシート
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス販売施工事業協同組合
JAGU認定
国土交通省支授試験 一級取得
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)

取扱メーカー
AGC
旭硝子株式会社
NSG
GROUP
日本板硝子株式会社
セントラル硝子株式会社

看板制作も承ります。
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48
TEL:0572-22-0175
FAX:0572-23-3510

■多治見店
岐阜県多治見市池田町1-41
TEL:0572-22-0175(代)
(TEL対応可能)
FAX:0572-23-3510
営業時間 8:30~18:00
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116
TEL:0574-25-2390
(TEL対応可能)
FAX:0574-25-1710
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■恵那店
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36
TEL:0573-26-2611
(TEL対応可能)
FAX:0573-25-4183
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

■高山店
岐阜県高山市下切町169-2
TEL:0577-33-4306
(TEL対応可能)
FAX:0577-33-4307
営業時間 8:30~18:00
定休日 日・祝日定休

機動力

24時間365日
迅速フル対応

いつでも、
どこへでも、
トラブル現場へ。



岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249
本荘営業所 岐阜市敷島町9丁目1-1
岐阜羽島営業所 羽島郡笠松町門間750
岐阜北営業所 岐阜市津島町3丁目57



至急 GO! レスキュー

事故・故障・レンタカーのご用命は



0120-495-039

有限会社 イブカ

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249
TEL:058-388-5678 FAX:058-388-5679

窓を変えて
暮らしを変える。

☎503-0854

岐阜県大垣市築捨町5丁目121-1

✉tabata@t3ha.com

HP: <https://www.igokochi.biz/>

窓まわりのガラス、雨戸、シャッター、
玄関ドア・引戸、勝手口、鍵 などなど
被害に遭われた方に寄り添った対応を
心掛けています！



0120-310-819

お電話でも受付中！

—お電話受付時間—
平日8:30~17:30
休業日/土日祝

お気軽にお問い合わせください♪

損害保険に係わる修繕工事を全て対応致します

- 民間 初動対応 → 被害者打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了報告
- 公共物 初動対応 → 役所打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了届返却後完了報告
場合により各書類提出

上記、一連を同じ担当者で施工対応致します！



お客様あつての 損害保険と理解しております!!

保険の価値が最も求められるのが事故が起きた時!

代理店様からの要請により、迅速な対応・仮復旧・清掃・

早期の現状復旧を目指し、事故に遭われたお客様、

契約者様共にご納得・ご満足頂ける対応を行うことが

ご依頼を頂きました代理店様への恩返しになると丁寧に対応致します。

●保険修繕業務において10年以上の経験・実務を培ってきております。

事故発生時には是非ご用命下さい

24時間365日対応

総合建設業 Houei sougyou
芳永 総業
岐阜県知事許可 第103860号

岐阜県羽島市堀津町横手3丁目37-2
TEL:058-398-2282
渡邊:090-5869-9590

創業76年1000棟以上の実績
大切なあなたのお住まいを守ります



七宗の健康住宅

〒長尾建設株式会社・カネジュー設計事務所



〒509-0511

岐阜県加茂郡七宗町神淵1793-1

☎ 0574-46-1321

地元寄り添う外構店です

株式会社 Hamaken エクステリア

代表取締役 浜田 智

所在地 岐阜県多治見市旭ヶ丘5丁目2-8

URL <https://www.hamaken8008.co.jp>

所有資格 建設業許可(般-2)第500929号

FAX 0572-26-9633



お問合せはLINEに頂けますと
スムーズに対応させていただきます。

公式LINE
アカウント

当社の強み

業歴
約25年以上

お客様のご要望を
ヒアリングし、
職人目線で考えた
+αのご提案

年間施工数
100件以上

多くのお客様に
満足していただくため、品質維持、
柔軟な対応力と安心の技術を
活かしていきます

安心の
自社施工

お問合せから現地調査、
打ち合わせ、施工、
アフターフォローまで
を一貫して対応

施工大切にしていること

丁寧にヒアリングし、お客様の想いを知り、
予算に合わせた満足のいくご提案を。

5年後、10年後も美しい状態を維持できる、
一歩先を考えた利便性の高い空間を。

美観性・機能性のどちらにも兼ね揃えた
外観工事を大切にしています。

自社施工店

一貫して全ての工程を担当



施工費用
のみ

委員会活動報告

【CSR委員会】

○令和6年能登半島地震義援金のご報告と御礼

「令和6年能登半島地震」により被災された皆様に改めてお見舞い申し上げます。
一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、「令和6年能登半島地震」の義援金受付口座を設定し、協力をお願いをいたしましたところ、多数の会員の皆様方より温かいご支援をいただきましたことまずもって御礼申し上げます。
2024年 2月29日（木）をもって受付を打ち切らせていただきました。皆様からのあたたかいお心遣いにより509,000円もの義援金が寄せられました。

2024年1月16日賀詞交歓会開催の会場受付にてご寄付いただきました20,000円と合わせまして、岐阜県代協として義援金総額 529,000円となりました。

3月末日付けにて、日本代協を通じまして被災地区の代協へお届けさせていただきました。
ご寄付をいただきました皆様におかれましては、多大なるご協力を賜り誠にありがとうございます。
心より御礼を申し上げます。

○第1回「長良川を美しくしよう運動」のご案内

2024年度長良川清掃ボランティア活動に参加いたします。

ご協力をいただけますよう下記の通りご案内申し上げます。

日 時 : 2024年 4月21日（日） 7:00～

集合場所 : 長良橋西側・右岸河川敷 インラインスケート場

持ち物 : 軍手、あれば火バサミ

※小雨決行です。ご参加いただけます方は、県代協事務局までご連絡ください。

また、予備日はありませんのでよろしく願いいたします。



（報告者 委員長 礪谷 宏）

編集後記

三月は厳しかった寒い時期が終わり、徐々に暖かい春を感じる日が多くなってきましたね。
それと、春からの新生活がスタートする楽しみや緊張する時期でもあります。

コロナも5類になり、お花見やお祭りが本格的に戻ってくる様子で、楽しみが増えますね。

年度末でお忙しい中、体調など崩されませぬよう、皆様のご健康をお祈りしております。

（岐阜支部 後藤哲裕）

発行日／2024年 3月25日

責任者／遠藤昌克 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町 1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040

E-mail : gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp <http://gifudaikyo.or.jp/>

【編集室メンバー】

馬場 浩之、高橋 励、熊木 千夏、後藤 哲裕、小林 一嗣、小栗 誠、遠藤 昌克、森 信彦